

令和2年度 指定管理者運営評価シート

所管課	公園緑地課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市鳴尾浜臨海公園（南地区）
所在地	西宮市鳴尾浜3丁目
施設概要	鳴尾浜臨海公園南地区（6.0ha） ・花と緑の小川ゾーン（1.6ha） ・海の見える丘ゾーン（1.8ha） ・緑を育むゾーン（1.5ha） ・海づくり広場（0.9ha）
施設の設置目的	西宮市臨海部における緑の拠点として重要な役割を担うとともに、水・花・緑が一体となった「健康運動公園」として、市民の健康で文化的な生活ニーズに対応するため。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	パークマネジメント鳴尾浜	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	大阪市西区江戸堀1丁目8番14号 他		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 2 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>「鳴尾浜臨海公園南地区指定管理者業務仕様書」に基づき、公園利用者の安全・衛生・機能面を確保し適切な管理を実施した。</p> <p>日常点検、法定点検のほか、専門業者による精密点検等を年間作業計画書に基づき定期的実施した。</p> <p>フラワーガーデンの木橋の木製の床板を耐久性に優れた材質に改修するなど、安全管理の強化を図った。</p> <p>グリーンプラザでは、各種パンフレットや園芸関連図書を設置するとともに、緑化の普及啓発や施設来館者が快適に寛ぎ、憩える場として管理を行った。</p> <p>海釣り広場では、海洋プラスチックごみ問題の取り組みの一步として、各所に設置していたごみ箱を事務所近辺の一箇所に集約し、気軽にゴミを捨てられない状況を作り出すことで、ごみの削減を図った。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、感染予防の注意喚起掲示と海づくり広場入り口にアルコール消毒液の設置を行った。</p>
②施設の事業・運営関係	<p>各種マニュアルを見直し、スタッフに対して周知するとともに、教育・研修を継続して実施した。</p> <p>グリーンプラザでは、引続き各種熱帯、亜熱帯の植物等を展示し、年間7回の特別展示を行った。</p> <p>芝生広場と海づくり広場では、利用促進のために広報を強化するとともに、イベントを実施したことにより、利用者数が前年度比でそれぞれ119.4%、223.7%と増加した。海釣り広場については、平成30年度台風20号・21号の被害から、阪神間の他施設と比べ、いち早く再開したことにより利用者が集中したことも増加の要因と考えられる。</p> <p>労働実態調査の結果：労働基準法等の法案を遵守しており、また労働条件等に関して適切なものであった。</p> <p>調査結果後の指示事項：なし</p>
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案：①PR手法の見直し ②海づくり広場の利用促進 ③小川のビオトープ化</p> <p>取組結果：①公園と海づくり広場のHPを一つにまとめて更新したり、フェイスブック、各種情報誌への掲載のほか、スマホアプリ等の活用や出張講習会で公園情報の案内など広報を強化した。特に出張講習会は公園の魅力や直接PRする効果的な機会となっている。②西宮市民海釣り広場無料開放デーを設定したり、こども向け魚拓体験や釣り大会を開催するなど利用者の利用促進となるようなイベントを実施した。③フラワーガーデンの一角にビオトープを整備し、親子向けの泥んこ大会や小学生向けのセミの羽化観察会など身近な自然に触れあえる機会を設けた。</p> <p>今後の改善点：各種イベントや地域への出張講習会で公園利用者が増えてきているが、公園利用者にはりピーターとなるだけでなく、利用者自身が公園の魅力をたくさんの方に発信し、人が人を呼ぶような取り組みをしてもらいたい。</p>

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H28年度(実績)	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(計画)
①	海づくり広場(65歳以上・身障者を含む)	人	49,622	55,287	32,331	71,662	52,000
②							
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	実施日:常時 手法:グリーンプラザ図書コーナー、海づり広場にアンケート用紙を設置し、来園者に自由に記入してもらう形式で実施。
②利用者アンケート等の結果	公園:総合的な満足度は、「満足・やや満足」を足すと84.7%となり、おおむね高評価を得た。公園への交通手段は、自動車が30.6%と最も多く、自転車・バイクが10.6%となった。 海づり広場:総合的な満足度は、「満足・やや満足」を足すと93.6%であった。住まいは、西宮市12.8%、尼崎市12.8%、大阪府10.6%、その他63.8%(内未回答42.6%)となった。
③結果からの改善点など	公園:改善するべき点のアンケート結果は、「その他」、「飲食施設・売店が少ない」、「イベントが少ない」、「施設の管理状況」、「交通の便」の順であった。リゾ鳴尾浜が目的で公園に来た人が41.8%、リゾ鳴尾浜に来て公園を知った人が48.4%となっており、リゾ鳴尾浜が公園にとって重要な施設であることがわかった。今後も一層リゾ鳴尾浜との連携を強化していく必要がある。 海づり広場:総合的な満足度が3年連続で90%を超えており、サービスについては一定の評価が得られている。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理者の経営状態について、「貸借対照表」及び「損益計算書(正味財産増減計算書)」等から、「流動性」、「安全性」及び「収益性」の観点より経営分析を実施し、「流動性」、「安全性」の項目においては、問題なしと評価したが、「収益性」の項目においては、目標値を下回る結果となった。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(年度協定額)
指定管理料	75,631	75,538	75,000	76,084	76,084
修繕料	(1,000)	(1,366)	(2,148)	(1,983)	(2,000)
備品料	(49)			(88)	(87)
補足説明	「指定管理料」の「うち数」は、その金額が明確な場合にのみ記入している。また、「うち数」の合計は、指定管理料と同じではない。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(予算)
海づり広場使用料	10,813	12,373	7,032	16,241	14,350
光熱水使用者負担金収入	209	280	260	149	149
公園占用料	12	15	15	14	12
自動販売機取扱収入	418	510	361	587	751
合計	11,452	13,178	7,668	16,991	15,262
補足説明	千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価 (現地調査は令和2年9月3日)	月次報告書にて、施設利用状況・利用者数・利用料金・修繕状況・イベント情報・課題等の定期的な報告を受けるとともに、自然災害への対応や感染症対策など緊急案件に関しては、随時市と協議し、対応を行った。 また、現地調査によるモニタリングを実施したところ、各種書類の保管状況・非常時、緊急時対応・施設の維持管理業務・料金徴収事務・利用促進業務・自主事業・個人情報の取り扱い・利用者への応対などについては適切またはおおむね適切であると評価した。各種イベントの実施や、休憩施設の整備、案内表示の整備など、利用者目線に立ったサービスが徹底されており、引続き高い水準での運営に期待したい。
②指摘事項	当公園は備品個数が多く、指定管理者の備品も存在するが、備品番号のみ記載されている備品があったため、市備品であることを明記するよう指摘した。不用備品については、市と協議の上、廃棄処理するように指導した。 また、緊急連絡先の一部に誤りがあったため、修正するよう指導した。